

SHUSUI MUSEUM OF ART  
秋水美術館

# 源氏物語と王朝の美

展示作品目録

【会 期】

前期 令和六年三月二十日(水)～令和六年四月二十一日(日)

後期 令和六年四月二十四日(水)～令和六年五月十九日(日)

指定	作品名	国・作者	時代	寸法(縦×横×高さcm)	員数	技法・材質	所蔵	展示期間 前期・後期
重要文化財	佐竹本三十六歌仙絵 源重之	詞 伝後京極良経筆 絵 伝藤原信実筆	十三世紀・鎌倉時代	三五・八×五九・五	一幅	紙本墨書著色		○ ○
	源氏物語図屏風	詞 伝青蓮院尊純法親王他筆筆	十七世紀・江戸時代	一五五・〇×三六九・〇	六曲一双	紙本著色		○ ○
	源氏物語画帖		十七世紀・江戸時代	三六・六×二九・〇	一帖	紙本墨書著色		○ ○
	貝覆い(貝合わせ)		江戸時代	漆箱二〇・五×一八・二×二〇・〇	一对	貝 著色金泥		○ ○
	時代不同歌合図 藤原敏行・丹後	詞 伝藤原為家筆	十四世紀・鎌倉時代	二八・五×四八・五	一幅	紙本墨画白描		○ ○
	宣房本三十六歌仙絵 伊勢		十四世紀・鎌倉時代	二五・〇×五三・〇	一幅	紙本墨書著色		○ ○
	源氏物語図屏風		十七世紀・江戸時代	(各)一五四・二×三〇四・〇	六曲一双	紙本著色		○ ○
県指定文化財	源氏物語筆筒		十八〜十九世紀・江戸時代	三二・〇×四五・〇×三五・五	一台	漆器	勝興寺	○
	能楽留守文様蒔絵香筆筒		十八〜二十世紀・江戸時代	一七・五×二四・八×二四・〇	一台	漆器	勝興寺	○
	群千鳥浜松図蒔絵見台		十九世紀・江戸時代	書見板 三〇・八×五三・五×五四・〇	一台	漆器	勝興寺	○ ○
	花丸紋蒔絵手炉		十九世紀・江戸時代	三二・〇×三二・〇×三三・〇	一台	漆器	勝興寺	○ ○
	夜桜	横山大観	二十世紀	四四・六×五七・四	一幅	絹本著色		○ ○
	宇治川群螢蒔絵文台硯箱		江戸時代	硯箱 二四・三×二二・〇×六・〇 文台 三二・五×五九・五×一三・七	一組	蒔絵 螺鈿		○ ○
	香道具		現代		一式	漆器	個人蔵	○ ○
	古製太刀絵図		江戸時代〜明治時代		三巻	紙本著色	六世網谷 喜代重氏遺贈	○ ○
	直衣・十二単衣		現代		三領	絹・化繊	一般社団法人 民族衣装文化 普及協会	一部入替 ○ ○
	国宝「源氏物語絵巻」現状模写 第三十六帖 柏木一 絵	波根靖恵筆	平成十七年	二一・八×四八・三	一面	紙本著色	東京藝術大学 日本画研究室	○

国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第三十六帖 柏木一 詞	波根靖惠筆	平成十七年	二・九×四五・五	一面	紙本墨書著色	東京藝術大学 日本画研究室	○
国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第三十六帖 柏木三 繪	高宮城延枝筆	平成十七年	二・九×四八・一	一面	紙本著色	東京藝術大学 日本画研究室	○
国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第三十六帖 柏木三 詞	高宮城延枝筆	平成十七年	二・九×四六・四	一面	紙本墨書著色	東京藝術大学 日本画研究室	○
国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第三十九帖 夕霧 繪	三田尚弘筆	平成二十一年	二・八×三九・五	一面	紙本著色	東京藝術大学 日本画研究室	○
国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第三十九帖 夕霧 詞	三田尚弘筆	平成二十一年	二・九×四八・五	一面	紙本墨書著色	東京藝術大学 日本画研究室	○
国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第四十四帖 竹河一 繪	高橋朋子筆	平成十七年	二・七×四六・〇	一面	紙本著色	東京藝術大学 日本画研究室	○
国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第四十四帖 竹河二 詞	高橋朋子筆	平成十七年	二・七×四六・〇	一面	紙本墨書著色	東京藝術大学 日本画研究室	○
国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第四十九帖 宿木三 繪	永井健志筆	平成十七年	二・五×四八・九	一面	紙本著色	東京藝術大学 日本画研究室	○
国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第四十九帖 宿木三 詞	永井健志筆	平成十七年	二・五×二三・九	一面	紙本墨書著色	東京藝術大学 日本画研究室	○
国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第五十帖 東屋一 繪	澤田かおり筆	平成二十年	二・五×三九・二	一面	紙本著色	東京藝術大学 日本画研究室	○
国宝「源氏物語繪卷」現状模写 第五十帖 東屋一 詞	澤田かおり筆	平成二十年	二・八×七四・三	一面	紙本墨書著色	東京藝術大学 日本画研究室	○

指定	種別	銘	刀工	時代	刃長×反り	国	伝来	展示期間
	大刀	傘笠正峯作之 丁卯年二月日	隅谷正峯	現代(一九八七)	六二・一×なし	石川県	四天王寺伝来 国宝「七星剣」写	○ ○
重要文化財	太刀	古家作	三条古家	平安時代後期	七五・七五×三・〇	山城国	島津家伝来	○ ○
重要美術品	太刀	備前国友成	友成(古備前)	平安時代後期	七四・九×二・〇	備前国	寛永寺旧蔵	○ ○
特別重要刀剣	太刀	備前国包平作	包平(古備前)	平安時代後期	七二・七×一・四	備前国	館林藩秋元家	○ ○
特別重要刀剣	太刀	備前国末行	末行(古備前)	平安時代後期	七二・三五×一・七	備前国		○ ○
重要美術品	太刀	基近作	基近(古備前)	平安時代後期	七〇・二×一・八	備前国		○ ○
重要刀剣	太刀	助近作	助近(古備前)	平安時代後期	七〇・〇×二・六	備前国		○ ○
重要刀剣	太刀	助包	助包(古備前)	平安時代後期	六二・五×一・六	備前国		○ ○

※都合により、出品作品に変更の生じる場合がありますので、ご了承ください。

